

令和6年度 第1回 神奈川県立伊勢原高等学校運営協議会 (議事録)

I 日時

令和6年6月26日(水) 15:00~16:30

II 場所

県立伊勢原高等学校 会議室

III 出席者

(委員7名)

松岡菜都子 様 (伊勢原高等学校PTA会長)

田中 昇 様 (伊勢原高等学校同窓会長)

宮林 貴子 様 (伊勢原市立山王中学校長)

成川 忠之 様 (東海大学経営学部 教授)

鈴木 裕也 様 (伊勢原北地区青少年健全育成協議会青少年指導員、平成26年度PTA会長)

成田 幸保 様 (田中自治会長) 欠席

元橋 洋介 (伊勢原高等学校長)

(学校職員12名)

管理職 杉山副校長、宇田川全日制教頭、北村定時制教頭

GL 池谷(学務)、高木(キャリア)、川井(生徒支援)、磯崎(学校管理)、

斉藤(英)(生徒指導)、天野(研究渉外)、中尾(定:カリキュラム/生徒支援)

梶本(定:生活・保健/学校管理運営)

記録 福田(研究渉外)

IV 概要

【第一部】 全体会、学校運営協議会・学校評価部会【15:00~16:00/会議室】

1 校長挨拶

2 学校運営協議会委員 委嘱

・校長より委嘱

3 委員及び学校職員の自己紹介

4 学校運営協議会について

・「資料」により副校長から説明

・会長の選出

・松岡委員が推薦される → 承認(本人了承)

5 令和5年度学校評価(実施結果)について(進路実績、部活動実績を含む)

[全日制]「資料3」を全日制各GLより説明

ア 教育課程・学習指導(学務GL)

・新カリキュラム等教育課程、ICTの活用、授業改善について

・課題:地域人材の活用

イ 生徒指導・支援（生徒指導GL・生徒支援GL）

- ・教育相談体制の充実
- ・生徒主体の行事の運営について

ウ 進路指導（キャリアGL）

- ・自学自習に向けた環境づくり
- ・課題：保護者に対する進路情報提供の体制づくり

エ 地域との協働（研究渉外GL）

- ・地域貢献活動の充実
- ・広報活動について

オ 学校管理・学校運営（学校管理GL）

- ・事故、不祥事防止に向けた取り組みについて、アンケートの実施
- ・防災教育について

（質疑）

- ・生徒用の防災備品の数は足りているのか。
→現2、3年生については、全員分揃っている。1年生についても今後そろそろ予定。
- ・学校が地域の避難所に指定されているが、地域住民の分は揃っているか。
→体育館裏の伊勢原市の防災倉庫に保管している。定期的に点検もしている。
- ・いじめについて、認知があった場合については、（該当生徒以外の）保護者へは周知していないのか。
→基本はオープンにはしていない。生活アンケートについては定期的実施している。また、有事の際には、聞き取りを丁寧に行っている。

[定時制] 「資料3」を定時制GLから説明。

ア 教育課程（カリキュラム開発GL）

- ・組織的な授業改善について

イ 生徒会・生徒指導（生徒支援GL）

- ・生徒主体の行事の実施
- ・SCやSSWとの連携

ウ 進路指導

- ・面接指導などハローワークとの連携

エ 地域との協働

- ・清掃など地域貢献活動の実施
- ・広報：活動実績を校外だけでなく、校内にも広める取り組み
- ・課題：夜間の学校なので、連携が難しい面もある

オ 学校管理

- ・不祥事防止アンケートの実施
- ・防災：消防署と連携して、DIGの実施

（質疑）

- ・全日制ではDIGを行ったか
→一昨年は実施した。昨年は、総合的な探究の時間やLHRの時間を確保できず、実施は難しかった。今年度については、今後検討していきたい。

6 伊勢原高等学校グランドデザインについて

（スクールミッション、スクールポリシーを含む。）

「資料4」により概要について説明（副校長）

7 新たな4年間の目標について

- ・「資料5」新たな目標確認（副校長）

8 令和6年度学校評価（目標設定）について

- ・「資料6」により新目標について説明（各GL）

[全日制]

ア 教育課程（学務GL）

- ・カリキュラムが生徒の実態と合うかの検討
- ・授業見学の実施など、組織的な授業改善の実施

イ 生徒支援・生徒指導（生徒支援GL、生徒指導GL）

- ・生徒同士の話し合いが活発化するように支援していく
- ・心の健康を目指した取り組み、支援の充実

ウ 進路指導（キャリアGL）

- ・多様化する進路や受験方式に対応できるように、整備する
- ・キャリア計画の視覚化

エ 地域との協働（研究渉外GL）

- ・地域連携、広報活動の充実

オ 学校管理（学校管理GL）

- ・事故不祥事防止、防災教育について

[定時制]

ア カリキュラム（カリキュラム開発GL）

- ・多様な生徒のニーズに応えるための取り組みの充実（TT、個別指導、ICT教育等）

イ 生徒指導

- ・コミュニケーション力の向上、保護者との連携

ウ 進路指導

- ・卒業後の自分の姿のイメージの具体化、外部機関との連携

エ 地域との協働

- ・PTAと協力、HPの充実、転入・編入希望者への情報発信

オ 学校管理

- ・不祥事防止、防災教育について

○進路・部活動実績について

- ・進路実績：「資料9」により、キャリアGLから説明
- ・就職においては、好条件の求人が増えつつある。
- ・[定時制] 進学は少なかったが、どの生徒も希望をかなえながら卒業した。
- ・部活動実績：「資料10」
[全日制] どの部活も一生懸命頑張っている。
[定時制] 活動時間が短い中で活発に行われている。

9 質疑・応答 及び 協議

→特になし

10 不祥事ゼロプログラムについて

「資料7、8」により説明。検証の結果、不祥事はなかった。

11 その他

→特になし。

第二部 教育活動部会・地域連携部会【16:00～16:30／会議室】

○ 合同部会（教育活動部会、地域連携部会）

- ・各部会の説明
→「第一部. 4」で説明済み（副校長）
- ・質疑応答、意見交換 →特になし
- ・その他 → 特になし

(資料)

- 1 学校評価システムの手引き
- 2 県立学校における学校評価システムに係る実施要綱
- 3 令和5年度学校評価報告書（実施結果）
- 4 令和6年度グランドデザイン（スクールポリシー、スクールミッション含）
- 5 学校教育計画（令和6年度～令和9年度）
- 6 令和6年度学校評価報告書（目標設定）
- 7 令和5年度不祥事ゼロプログラムの検証等
- 8 令和6年度不祥事ゼロプログラム
- 9 令和5年度 進路実績（全日制・定時制）
- 10 令和5年度 部活動の主な成績（全日制・定時制）

追加資料：神奈川県立伊勢原高等学校におけるコミュニティスクール（学校運営協議会）設置について